

令和 8 年度 鈴鹿市立「新たな小学校」学校経営方針

1 めざす学校像（基本理念）

人とつながり 自ら豊かな未来を切り拓く児童の育成

2 めざす児童像

- (1) 自律的・協働的に学び続けるこども
- (2)

3 めざす教職員像

- (1) 自律的・協働的に学び続ける教職員
- (2) こどもに寄り添い、保護者や地域を協働して、信頼される教職員

4 現状と課題

- (1) 学力向上について
- (2) 不登校対策について
- (3) 校区連携及び地域連携について
- (4) 働きやすい職場づくりについて

5 経営方針（重点目標）

- (1) 学力向上
ICTを効果的に活用し、児童が主体的に学ぶ授業を展開し、未来を切り拓く基礎となる学力を培う。
- (2) 心の教育
自己肯定感を高め、多様性を認め合う心を育む。
- (3) 安全・安心な学校づくり
みんなが安心して過ごすことができる学校環境を整える。
- (4) 地域連携
保護者や地域とともに学校づくりを進めるとともに、中学校区連携により小中一貫教育を推進する。
- (5) 働きやすい職場づくり
教職員が働きがいをもつとともに、ワーク・ライフ・バランスがとれる職場環境を整える。

6 具体的な達成方策

(1) 学力向上

- ・ 1人1台端末を効果的に活用した、個別最適で協働的な学びの推進
- ・ 読書活動の充実

(2) 長期欠席児童への対応

- ・ 誰一人取り残さないなかまづくり、授業づくりの推進
- ・ 多様な学びを実現する、ICTの活用
- ・ 学校全体の組織的な体制の構築

(3) 中学校区連携

- ・ 校区校長会の実施
- ・ 小中一貫教育をめざした合同研修会（授業づくり、
- ・ 小小、小中の行事等の合同実施

(4) 非認知能力の育成

- ・ 特に自己肯定感を高める、中学校区内の継続的な共通取組の実施

(5) 校務DXの推進

- ・ クラウドサービスの活用
（保護者配付文書の一斉配信、教職員間の情報共有、施設等の利用予約）
- ・ 校務における生成AIの活用
- ・ 授業中の小テストのCBT化

2月13日（木）5校合同研修長会議

- ・ 校区の研究テーマ：自ら学び続けるこどもの育成～未来を切り拓く天栄魂～
各校の研究主題（各校で決める）
- ・ プチ授業公開をしよう
とにかくやってみて、中学校区内で見合う。難しければ、指導主事だけでも。